

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット
 情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページで公開を希望
 URL

承認番号	3383
研究課題名	免疫抑制剤を代謝拮抗薬からエベロリムスへconversionした腎移植症例の臨床的検討
研究の意義・目的	大阪市立大学泌尿器科で維持期（移植後3ヶ月以降）に腎移植症例で代謝拮抗薬をエベロリムスへ変更し、カルシニューリン阻害剤を最小化した免疫抑制療法の結果を後ろ向きに検討する。腎移植維持期に免疫抑制剤である代謝拮抗薬をエベロリムスへ変更し、カルシニューリン阻害剤を最小化した場合の移植腎機能への影響、副作用、エベロリムス継続率を検討する。エベロリムスを使用することによりカルシニューリン阻害剤を最小化することにより腎障害が改善し、長期生存へつなげる可能性が考えられる。
研究期間	承認後 ～ 2025年3月31日（西暦）
研究対象者の範囲	2012年6月1日から2013年3月31日の間において腎移植維持期に代謝拮抗薬からエベロリムス変更された患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	血液検査、尿検査、診療記録
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である → 「代表施設のURL」を記入してください。 <input type="checkbox"/> 試料・情報を公表する → 「試料・情報を公表する方法」を記入してください。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	内田 潤次
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	電話対応（電話番号：06-6645-3857 担当者：内田 潤次）